

行事名 門松づくりとドンと焼き

日時 令和元年 12 月 23 日

場所 藤岡市立西中学校

内容 門松づくり

参加人員 藤岡西中学・生徒・17名 職員・3名 FG21 会員(文責本間行夫)

コメント 10 数年前 F G 21 は年末恒例の行事として門松づくりの講習会を行った。講師は会員の有志で参加者は会員及び一般募集で 50 名を越える盛況だった。

年を重ねる毎に参加者も創意工夫をして素晴らしいミニチュア門松が出来上がった。そんな中で会員が高さ 1.5M の門松を 2 セット (4 基) 作った。1 セットは会場の憩いの森の玄関に 1 セットは藤岡西中に飾った。西中では評判になり毎年 F G から竹を提供して頂き作る様になった。当初は筆者が一人で作っていたが年神様をお迎える伝統行事を子供達に興味を持ってもらおうと参加を呼びかけ部活動の一環として美術部が応じてくれた。今回も終業式の後 事前に門松とは 松竹梅とは 7, 5, 3 とは等 御目出度い解説をプリントし 1 年生は初めての作業, 2 年生は昨年に経験している人も居ますがミニチュアの門松を参考にしての作業になりました。竹の節から斜めに切っているのは当校が 5 つのいっぱい運動 (挨拶, 笑顔, 歌声, 作品, 花) を展開しているので笑顔を表現しています。又 左右の飾り付けが違うのは部員が 2 手に別れリーダーの下で自分達のセンスを活かし思い思いの作品になりました。作業終了後 自分達の苦労した事や工夫した点を話し合い皆が満足そうな笑顔でした。

又 1 月 12 日は市内各地で「どんと焼き」が行われ西中学校区の本動堂(ユルギド)地区に参加しました。数メートルの竹の山に火が発せられると爆竹が花火を打ち上げた様にドンと鈍い音を立て灰が舞い上がりました。音が無ければ只の焚き火ですが音によって雰囲気醸し出しています。下火になった灰で繭玉を模したモチとスルメイカを串にさして焼く人もいます。役員の奥様方は豚汁を振る舞っていました。

お正月の締めくくりとして楽しい一日で子供達の学業成就の祈願ができた様な気がしました。



西中正面玄関



製作中の生徒



藤岡西中学校の玄関に飾られた出来上がった門松左右一対